

No.	第13回 全日本小中学生ロボット選手権 FAQ（小学生部門） R1.8.28 現在	
1	<p>「道具」ははじめに道具エリア内におさまるよう置いておくのですが、複数個の作成、競技中の分離は認められるのでしょうか。</p>	<p>道具の台数についての制限はありません。ただし、スタート時のサイズ制限は縦横高さ各30cm以内という規定がありますので、すべての道具がこの中におさまっている必要があります。また、分離することは問題ありません。</p>
2	<p>今回のルールでは、コートによってロボットの進行方向が右向きと左向きとに分かれることになり、往復や、荷物の運搬に関し、有利・不利があると思うのですが、その部分はロボットの操作練習でカバーしないといけない、ということなのでしょうか。</p>	<p>右コーナー、左コーナーで操縦のしやすさには個人差があると考えられますが、両コーナーで操作できるようご準備ください。なお、勝敗の判定が観客にも見やすくするため、左右対称の競技コートの形をとっています。</p>
3	<p>ロボットの改造について、コントローラーのケーブル長の変更を推奨されていますが、ケーブルはもともとあるものに追加はしてもいいが、長いケーブルに付け替えはできないのでしょうか。</p>	<p>3③に「もともとある部品を交換することはできません。」とありますので、長いケーブルに付け替えはできません。ケーブルはもともとあるものに追加してください。</p>
4	<p>物資をゴールエリアに入れた時、物資はフィールド面に接地してないとゴールと認められないのでしょうか？ フィールド面から浮いた状態でもゴールラインを越えていればゴールが認められるのでしょうか？</p>	<p>物資全体がゴールエリアに入っていれば、物資がフィールド面に接地していなくてもゴールとなります。</p>
5	<p>FAQ3で、「ケーブルは元からあるものに付け足すのは可、付け替えるのは不可」という回答となっておりますが、継ぎ足す場所や回数に制限はありますか。</p>	<p>元からあるケーブルに継ぎ足すのであれば、継ぎ足す場所や回数に制限はありません。</p>

6	<p>ルールの「3. ロボットの説明」で「コード」と「ケーブル」、また「固定棒」と「支持棒」という記載となっていますが、同じものを指していると考えてよろしいでしょうか？</p>	<p>ご指摘通り、「コード」と「ケーブル」は同じものです。</p> <p>一方、「固定棒」はロボット本体ついているケーブル（コード）をひっかけている水色の棒です。「支持棒」はコントローラーに取り付けることができる、ケーブルをつけるための棒です。なお、「固定棒」に自作の棒を取り付けて高くすることも可能です。</p>
7	<p>岩を倒さないで物資をゴールエリアへ持ち帰った場合、「ミッションコンプリート」になりますか。</p>	<p>「ミッションコンプリート」となります。</p>
8	<p>物資を取るために岩を倒す行為は5点となるが、岩を倒さず物資を取り上げた後、岩を倒した場合も5点となりますか。</p>	<p>岩を倒した時点で得点となります。</p>
9	<p>ロボットに電子プレーヤーを搭載することは可能でしょうか。</p>	<p>電子プレーヤーの搭載は問題ありませんが、使える電池はコントローラーの市販の単3型（1.5V）2本のみですので、電子プレーヤーで音楽を流すのであればこの2本で賄ってください。</p>
10	<p>エッグマラカスを運ぶ為に、フィールド面にはつかないように粘着テープを付けようと思うのですが、これはコートや競技資材を汚す、傷つけるような構造に該当しますか。</p>	<p>エッグマラカスに粘着剤が付く可能性があるので、粘着テープについては3③のコートや競技用資材を汚す、傷つけるような構造に該当します。</p>

11	<p>物資となるエッグマラカスですが、以前の2016年大会で使用したものと同じでしょうか？</p> <p>また、重さにばらつきがあるのですが、大会で使用するものは何グラムでしょうか？</p>	<p>2016年大会とは異なる物です。</p> <p><small>きかく</small> 規格は6⑦のとおり、マラカスエッグシェーカー（アマゾン、3色12個セット、長さ約5.6cm）となっています。</p> <p>重さについてはばらつきがありますので、<small>けっしょう</small> 決勝大会でも同一重量のものではなく、12g<small>ていど</small> ～13g程度とお考え下さい。</p>
----	---	--